

○客観的な指標の算出方法

1. 成績評価の方法は、出席率や授業内で実施した小テスト、提出物、期末試験をもとに行う。各教科の詳細についてはシラバスに記載しているとおりある。
2. 成績評価の基準は、「5、4、3、2、1」で行うが、「2、1」は本校において不合格としている。
3. 客観的な指標に基づく成績の分布状況は、各学生の成績評価の前・後期の平均値を順位化し、把握をしている。